

イエスさまの生まれた日

誰でも自分の生まれた日がいつであるか答えるこ

とができます。でもよく考えてみると、自分ではい

つ生まれたか知ることができません。親が生まれた日

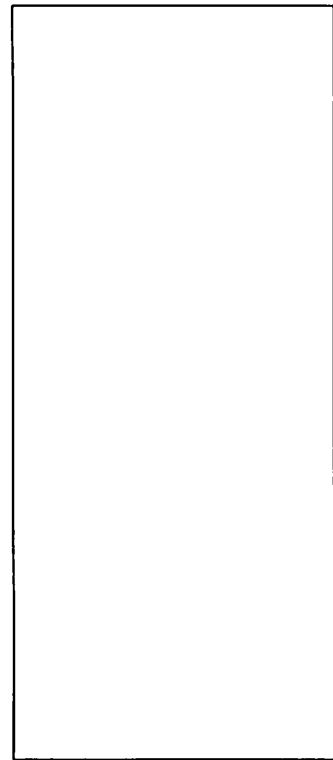
を覚えてくれたからわかるのですね。

ところで、私たちはなんのために生まれてきたの

でしょうか。すぐに答えることはできませんが、真剣

に考える必要がありますね。考えたことをつぎの

空白に書いてください。



イエスさまの生まれた日が、いつだったのかわかり

ません。今のうちに、いついつ生まれたといつて役所

にとどけるような時代ではなかったので、記録に残つ

ていません。イエスさまにしたがった最初の弟子たち

も、聖書を文書として書き残した人たちも、イエスさ

まがいつ生まれたかということに興味がありません

でした。

むしろ、イエスさまがなんのために生まれたのかということに興味を持っていました。イエスさまの生まれた物語を伝えた人たちも、イエスさまが誰であつて、なんのために生まれたかを、わたしたちに伝えられたのです。

ルカによる福音書では、特に、イエスさまが貧しい人びとの友だちになるために生まれたことを、みんなに知らせています。だから、イエスさまの誕生の知らせは、夜どおし起きて仕事をしていた羊飼いに告げられています。これはとても大事なことです。

クリスマスの日にあたって、自分のことだけを考
えるのではなく、できるだけ多くの人たちの友だちに
なれるには、どうすればいいかを考えてみましょう。

